

第②類医薬品

頭痛歯痛 トンプク

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛。
 2) 悪寒・発熱時の解熱。

用法・用量

15才以上……………1回1包
 11才以上15才未満……………1回 $\frac{2}{3}$ 包
 7才以上11才未満……………1回 $\frac{1}{2}$ 包
 3才以上7才未満……………1回 $\frac{1}{3}$ 包
 1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する。
 服用間隔は6時間以上おくこと。

成分・分量 2包(1400mg) 中

アセトアミノフェン……………600mg
 プロモバレリル尿素……………200mg
 無水カフェイン……………200mg
 添加物として無水ケイ酸・パレイシヨデンブンを含有する。

注意

1. 次の人は服用しないこと。
 (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
 3. 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
 4. 服用に際しては、添付文書をよく読むこと。
 5. 小児の手のとどかない所に保管すること。
 6. 直射日光の当たらない涼しい場所に保管すること。

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

2包(1包700mg×2)入 ¥250+税

配置期限



登録



商標

頭痛歯痛 トンプク

第②類医薬品



製造販売元 奈良県御所市今住170
 丸太中嶋製薬株式会社

お問い合わせ先 ☎0745-67-0006

第②類医薬品

この説明書は本剤とともに保管し、服用に際しては必ずお読みください。

頭痛歯痛トンプク 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗り物酔い薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある)
4. 服用前後は飲酒しないこと
5. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 授乳中の人。(4) 高齢者。
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

裏面につづく

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿胞)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、尿量の減少、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる

3. 服用後、眠気があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この製品を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法及び用量について

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること。

お問い合わせ先 丸太中嶋製薬株式会社
奈良県御所市今住170 TEL0745(67)0006